



おもな豪雨、豪雪の例

1953年7月16日～24日	南紀豪雨 1124人	全国
1957年7月25日～28日	諫早豪雨 992人	九州地方(特に長崎県)
1961年6月24日～7月10日	昭和36年梅雨前線豪雨 357人	全国(北海道をのぞく)
1963年1月	昭和38年1月豪雪 231人	全国
1964年7月17日～19日	昭和39年7月山陰北陸豪雨 128人	山陰地方から北陸地方(特に島根県)
1967年7月7日～10日	昭和42年7月豪雨 371人	九州北部から関東地方
1967年8月26日～29日	羽越豪雨 146人	羽越地方(特に新潟県と山形県)
1972年7月3日～13日	昭和47年7月豪雨 442人	全国
1980年12月下旬～1981年2月	大雪 103人	全国
1982年7月10日～26日	昭和57年7月豪雨 345人	関東地方より西
1983年7月20日～27日	昭和58年7月豪雨 117人	九州地方から東北地方
2005年12月～2006年3月	平成18年豪雪 152人	四国地方から北海道
2010年6月～9月	大雨(酷暑含む) 271人	全国
2011年7月27日～30日	平成23年7月新潟・福島豪雨 6人	新潟県、福島県
2012年7月11日～14日	平成24年九州北部豪雨 32人	九州北部
2013年7月22日～8月1日	大雨 5人	九州地方から北海道
2014年7月30日～8月26日	平成26年8月豪雨 91人	全国
2015年9月7日～11日	平成27年9月関東・東北豪雨 14人	四国地方から東北地方
2016年6月6日～7月25日	大雨 7人	全国

2017年6月30日～7月10日 平成29年7月九州北部豪雨 44人

台風3号もともない、西日本から東日本を中心に大雨となった。
とくに北九州で記録的な大雨となり、42人が亡くなった。

見方	気象災害がおきた日	災害の名称	被害地域
	1953年7月16日～24日	南紀豪雨 1124人	全国
	1957年7月25日～28日	諫早豪雨 992人	九州地方(特に長崎県)
		死者、行方不明者数	